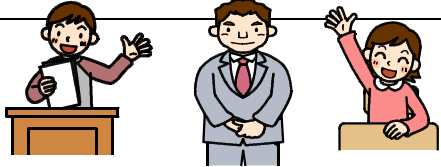


保護者 様

鹿児島市立皆与志小学校
校長 蓑毛 透令和5年度鹿児島学習定着度調査本校の結果の公表について

この調査は、1年から5年2学期までに、身に付けておくことが求められる基礎的・基本的な知識・技能や思考力・判断力・表現力等に関する学力状況並びに学習状況を把握するため本県5年生が全員受けるものです。去る1月16日(火)、17日(水)に実施しました本校の結果についてお知らせいたします。尚、結果・分析から更なる定着の必要だった内容については、今年度中に指導の充実に努めて参ります。

| 教科 | ◎定着していること △さらに定着させるために努力すること(今後の対策) | |
|----|---|--|
| 国語 | <p>[知識・技能] ◎ 基本的な漢字の読み書き、ローマ字、敬語、手紙の書き方、主語・述語、修飾・被修飾の関係等については、目標値7割以上定着しています。</p> <p>[思考・表現] △ 文と文をつなぐのに必要な接続語の使い方や決められた字数の範囲内で、必要な言葉や内容、自分の考えを明確にまとめて文章を書けるよう、書く活動を取り入れていきます。</p> | |
| 社会 | <p>[知識・技能] ◎ 地図から日本の位置を読み取ったり、資料から正しい情報を読み取ることはできていました。</p> <p>[思考・表現] △ 世界の海洋や我が国の国土の位置また国有の領土の名称等基本的な用語の定着を図るために繰り返し練習に取り組みます。 △ 提示された複数の資料を読み取り、そのことと関連付けて自分の考えを書けるように、読み取った資料の活用の仕方を授業の中でも考えさせます。</p> |  |
| 算数 | <p>[知識・技能] ◎ 単位量当たりの大きさを求めたり、グラフや表から数量を読み取り変化の様子を判断する領域については、7割以上定着しています。</p> <p>[思考・表現] △ 図形については、まず図形の性質や構成要素、また対角線等の基本的内容から複数の図形を組み合わせた面積やその求め方の説明など、具体物を操作しながら学習を進めていきます。また、四則計算についても繰り返し練習し、定着を図ります。</p> | |
| 理科 | <p>[知識・技能] ◎ 全体を通してどの領域も7割以上定着しています。流れる水のはたらきの学習では学んだ知識を防災教育に関連づけながら考えることができていました。</p> <p>[思考・表現] △ 雲の動きと天気の変化についてはこれまでの生活体験から雲の動きに着目させたり、食塩水やミョウバン水の温度による解ける量の違いについては、実験結果から条件をもとに考察させ、違いには何が関係しているのかを考えさせるようにします。</p> | |